

慧修会

ファイナルチェック

東海大学 化学

問題

ケイ素とその化合物について関する記述として正しいものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ① ケイ素の単体は、ダイヤモンドと同じ構造の共有結合の結晶であり、電気を全く通さない。
- ② 単体のケイ素は、石英や水晶の主成分で、天然に産出する。
- ③ 二酸化ケイ素は、大理石の主成分で、塩酸に溶ける。
- ④ ケイ酸ナトリウムに水を加えて煮沸すると、シリカゲルができる。
- ⑤ 二酸化ケイ素やケイ酸塩を主成分とする無機物質を水と練って成形し、焼き固めて作られた製品をセラミックスという。



東海大学では近年、無機化合物の性質や製法に関する正誤問題が多く出題されています。最後の1点のために、ファイナルチェックをしておこう！

正解 ⑤

解説

- ① ケイ素の単体は半導体であり、電気を少し導く。
- ② 単体のケイ素は天然に存在せず、二酸化ケイ素が石英や水晶として産出する。
- ③ 大理石の主成分は炭酸カルシウムである。
- ④ ケイ酸ナトリウムに水を加えて煮沸したものは、水ガラスと呼ばれる。



医学部受験
専門予備校

慧修会



慧修会の専用
HPはこちら